

次世代配合設計データベース「MDDS」

メデイビック

配合設計パッケージのシステム構築は、研究フットウェアを展開するメデイビック（東京都渋谷区、橋本康弘社長）の主力製品のひとつである。次世代配合設計データベース「MDDS配合設計データベース」の採用例や問合せが、ゴム業界においても増えている。

「MDDS配合設計データベース」は、Mix Sure Design Support Systemの略で、配合設計や実験設計向けの「原料」「プロセス」「工程」「評価」各データの一元管理を可能とした原料配情報管理システムで、特許も出願済み（No.2009-1129150）。

ゴム業界においては、大手メーカーでも配合設計に関するデータベース

情報共有化で品質向上や無駄の排除など実現

伝承などが急務となっていて、現場における課題である。しかし経験や助に依存する部分もまだまだ多いと、設計技術をどう教えるか、さらに機能的特徴として、①簡単な条件設定方法に、②入力③多彩なグラフ④より、蓄積されたデータを効果的に検索や閲覧が、さらに画面に表示されるクリッドデータは、画面ごとにEXCELへのデータ出力がで、現場において日常業務の形態変更が必要無く、柔軟に対応できる。

「MDDS配合設計データベース」はこれら機能を基に、現場での運用においてデータ散逸防止や作業時間短縮など、リアルサポートが提供できる。管理者に向けても、実験の進捗状況管理やデータ把握面に関し、最適ツールのとして利用できる。

問合せは同社システム・解析事業部（東京都渋谷区桜丘町27-2第二シビル3階 ☎03-6415-4035）まで。

同システムの主な特徴としては、①簡単なクリップ機能では、簡単な条件設定方法に、②入力③多彩なグラフ④より、蓄積されたデータを効果的に検索や閲覧が、さらに画面に表示されるクリッドデータは、画面ごとにEXCELへのデータ出力がで、現場において日常業務の形態変更が必要無く、柔軟に対応できる。

「MDDS配合設計データベース」はこれら機能を基に、現場での運用においてデータ散逸防止や作業時間短縮など、リアルサポートが提供できる。管理者に向けても、実験の進捗状況管理やデータ把握面に関し、最適ツールのとして利用できる。

問合せは同社システム・解析事業部（東京都渋谷区桜丘町27-2第二シビル3階 ☎03-6415-4035）まで。

期とされる「2012年問題」が間近に迫り、熟練者から若年層への技術

伝承などが急務となっていて、現場における課題である。しかし経験や助に依存する部分もまだまだ多いと、設計技術をどう教えるか、さらに機能的特徴として、①簡単な条件設定方法に、②入力③多彩なグラフ④より、蓄積されたデータを効果的に検索や閲覧が、さらに画面に表示されるクリッドデータは、画面ごとにEXCELへのデータ出力がで、現場において日常業務の形態変更が必要無く、柔軟に対応できる。

「MDDS配合設計データベース」はこれら機能を基に、現場での運用においてデータ散逸防止や作業時間短縮など、リアルサポートが提供できる。管理者に向けても、実験の進捗状況管理やデータ把握面に関し、最適ツールのとして利用できる。

問合せは同社システム・解析事業部（東京都渋谷区桜丘町27-2第二シビル3階 ☎03-6415-4035）まで。

この様な状況の改善に最適なのが、配合設計データベース。製品化に至る全過程をカバーし、配合設計の均一化や、製造コストの大幅削減などを実現するシステムの構築を可能として

このため熟練者から初心者まで、配合設計や実験設計を行う全ての技術者向けに、原材料やプロセスなど二重視に長けたインターフェイスが構築されている。また蓄積されたデータを比較し、結果を多彩なグラフ機能で、必要に応じて確認可能となっている。

同システムの主な特徴としては、①簡単なクリップ機能では、簡単な条件設定方法に、②入力③多彩なグラフ④より、蓄積されたデータを効果的に検索や閲覧が、さらに画面に表示されるクリッドデータは、画面ごとにEXCELへのデータ出力がで、現場において日常業務の形態変更が必要無く、柔軟に対応できる。

「MDDS配合設計データベース」はこれら機能を基に、現場での運用においてデータ散逸防止や作業時間短縮など、リアルサポートが提供できる。管理者に向けても、実験の進捗状況管理やデータ把握面に関し、最適ツールのとして利用できる。

問合せは同社システム・解析事業部（東京都渋谷区桜丘町27-2第二シビル3階 ☎03-6415-4035）まで。